

みずほCustomer Desk Report 2023/12/05号 (As of 2023/12/04)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	146.39 AUD/USD
TKY 9:00AM	146.38	1.0886	159.35	1.2710	0.6683
SYD-NY High	147.44	1.0895	159.80	1.2724	0.6690
SYD-NY Low	146.24	1.0804	158.72	1.2605	0.6605
NY 5:00 PM	147.20	1.0836	159.53	1.2632	0.6620

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	36,204.44	▲ 41.06	日本2年債	0.0300%	▲0.0100%
NASDAQ	14,185.49	▲ 119.54	日本10年債	0.6900%	▲0.0100%
S&P	4,569.78	▲ 24.85	米国2年債	4.6364%	0.0866%
日経平均	33,231.27	▲ 200.24	米国5年債	4.2109%	0.0721%
TOPIX	2,362.65	▲ 19.87	米国10年債	4.2578%	0.0498%
ソコ日経先物	33,050.00	▲ 425.00	独10年債	2.3500%	▲0.0095%
ロンドンFT	7,512.96	▲ 16.39	英10年債	4.1945%	0.0560%
DAX	16,404.76	▲ 7.24	豪10年債	4.4650%	▲0.0290%
ハンセン指数	16,646.05	▲ 184.25	USDJPY 1M Vol	9.09%	0.29%
上海総合	3,022.91	▲ 8.72	USDJPY 3M Vol	8.83%	0.08%
NY金	2,042.20	▲ 47.50	USDJPY 6M Vol	8.83%	0.10%
WTI	73.04	▲ 1.03	USDJPY 1M 25RR	▲1.22%	Yen Call Over
CRB指数	267.61	▲ 3.16	EURJPY 3M Vol	8.87%	0.32%
ドルインデックス	103.71	0.44	EURJPY 6M Vol	9.00%	0.30%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月5日	00:00	米 製造業受注(前月比)	10月 -3.6%	-3.0%
	00:00	米 製造業受注(除輸送)	10月 -1.2%	-
	00:00	米 耐久財受注(前月比)・確報	10月 -5.4%	-5.4%
	00:00	米 耐久財受注(除輸送用機器)・確報	10月 0.0%	0.0%

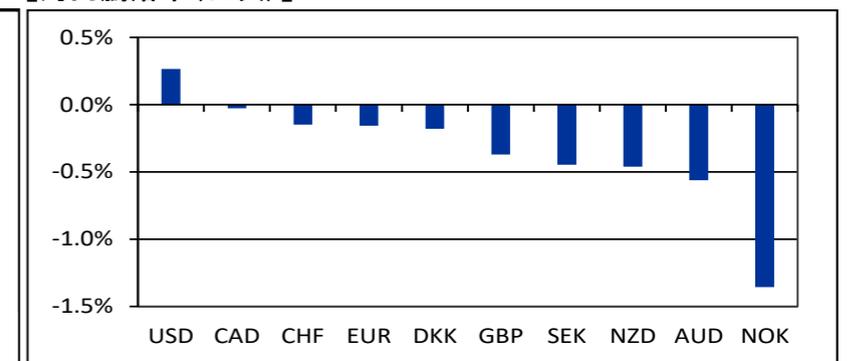
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月5日	08:30	日 東京CPI	11月 3.0%	3.2%
	10:45	中 Caixin中国PMIコンポジット	11月 -	50
	10:45	中 Caixin中国PMIサービス業	11月 50.5	50.4
	12:30	豪 RBAキャッシュレート	5-Dec 4.35%	4.35%
	18:00	欧 サービス業PMI・確報	11月 48.2	48.2
	18:00	欧 コンポジットPMI・確報	11月 47.1	47.1
	18:30	英 サービス業PMI・確報	11月 50.5	50.5
	18:30	英 コンポジットPMI・確報	11月 50.1	50.1
	19:00	欧 PPI(前月比/前年比)	10月 0.2%/-9.5%	0.5%/-12.4%
12月6日	00:00	米 ISM非製造業景況指数	11月 52.3	51.8

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.6-148.0	1.0750-1.0875	158.8-160.8

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円はドルが強含む展開となった。先週末のパウエル議長の発言を契機とした米金利低下を受けて、東京時間朝方はドル売りとなり一時146.24を付けたものの、その後は先週の巻き戻しで米金利上昇、ドル買いの流れとなりドル円は147円台を回復。
本日のドル円は底堅い展開を予想。今週末から来週にかけて重要指標が控える中で、今の水準以上に先んじて利下げ織込みが進み、ドルが弱含むとは考えにくい。とはいえ、ポジション調整的な相場の中である程度上下に振らされるリスクも頭に入れておきたい。

東京	週明けオセアニア市場で146.24まで下落したドル/円は146.38レベルでオープン。実需と思われるドル/円・クロス/円の売りが大きく出ており、公示仲値前に再度146.24の安値を示現。公示通貨後は売り手不在の中、じりじりと値を戻す展開。米金利が持ち直し動きも相まって146.89まで戻りを試し、146.66レベルで欧州へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、146.66レベルでオープン。特段の材料がない中、米10年債利回りの動きに連動して上下した後、結局146.62レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は146円台後半でスタート。ドル売りが先行し、146.24まで売られるも、その後米長金利が上昇する動きを支援材料に、ドル円も147.11まで戻す。しかし、その後は伸び悩み、反落し146.62レベルでNYオープン。朝方は再び147円丁度付近まで戻すも、続いて発表された米10月製造業受注ヘッドラインが予想より悪化し、ドル売りが優勢となり、146.48まで値を下げる。売りに巡っては、米金利が再度上昇する展開を眺めながら、再び底堅い推移が続き、147.25まで反発。午後米金利が高水準で推移する展開がドル高基調を強め、147.44まで続伸。その後は買い一巡となり、147.20レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.08台後半でスタート。独10月貿易収支の輸出部分が予想を下回った事や、ユーロ圏10月センチックス投資家信頼感指数の予想より悪化した結果が嫌気され、売りが先行し、ユーロドルは軟調な展開が続き、1.0870レベルでNYオープン。朝方は米金利が上昇する展開が重しとなり、200日移動平均線が観測されている1.0820を割り込み、1.0804まで下落、その後は1.0826まで戻す。午後は米金利上昇一服を横目に1.0840手前まで反発し、その後1.0836レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 岩下・南野